

浜北さくら台病院看護部の紹介

看護部について、森上文子看護部長にお聞きしました。(2021.07.12)



Q1 看護部の理念を教えてください。

【患者さまの人権を尊重し、やさしさと誠心をもって、医療・介護を提供する。】

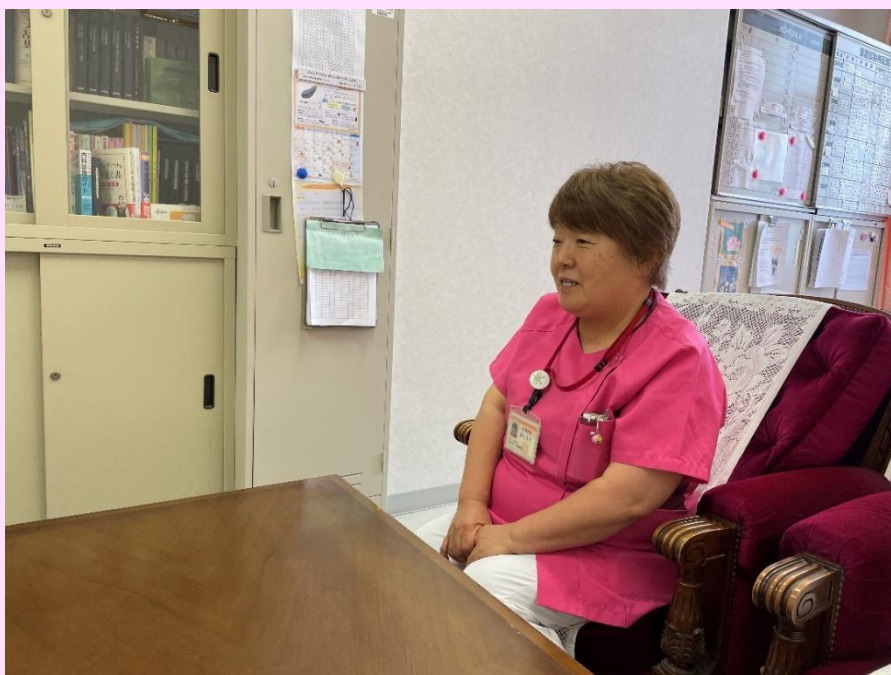
患者様やご家族の思いに寄り添い、笑顔を忘れず、まごころを込めて、看護・介護に努めていきたいと思っております。

Q2 看護部の特色について教えてください。

家庭的な雰囲気の中、20歳過ぎから65歳過ぎまで、幅広い年齢層の人たちがチームワーク良く働いています。急性期病院から転職してきた経験豊富な職員も多く、離職率も低いのが当院の特徴です。

Q3 看護部ではどのような人材を求めていますか？

当院には、整形疾患・脳疾患・循環器疾患・消化器疾患など、複数の疾患を患っている患者さんが多く入院されています。疾患の種類によって、観察ポイントや看護・介護も異なります。そのため、経験豊富な看護・介護職員、学習意欲がありやる気のある新人や未経験者さん、高齢の患者さんも多いので、優しく誠実な方を求めています。



Q4 今、重点的に活動している取り組みを教えてください。

当院は認知症治療病棟が120床あります。その他、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護医療院などでも認知症を併発しているケースが多く、認知症患者さんへの関わり方や、ケア・コミュニケーションの方法など、看護・介護の質の向上に向けて「認知症ケア委員会」を立ち上げ取り組んでいます。また身体拘束廃止に向けての取り組みも積極的に行なっています。

Q5 今後の計画について教えてください。

認知症ケアの充実と身体拘束の廃止、そしてリーダー的人材の育成に取り組む、より一層の看護・介護の質向上を目指しています。

Q6 最後に一言

「患者さんは家族」をモットーに、家族同様もしくはそれに近いケアや療養を通して、私たちがご自宅やご希望の施設に退院できるお手伝いができたらと考えています。看護部全体を見渡しても、まだまだ至らぬ点が多いかと思いますが、目標に向かって日々努めて参ります。

(聞き役：広報企画室 竹山)